

グリーンスローモビリティの普及推進

- 環境への負荷が少なく、狭い路地も通行が可能で、高齢者の移動手段の確保や観光客の周遊に資する「新たなモビリティ」として期待されているグリーンスローモビリティの地域での活用に向け、地方公共団体を対象に実証調査を実施

グリーンスローモビリティ

時速20km未満で公道を走る4人乗り以上の電動パブリックモビリティ

- 地域の様々な事情に合わせて活用場面を考えられる「**低速の小さな公共交通**」
- ゆっくりな移動を楽しむことができ、コミュニケーションが弾む「**乗って楽しい公共交通**」
- **地域が抱える交通等の課題解決と脱炭素社会の確立**を同時に実現



事業内容

- グリーンスローモビリティの活用に向けた実証調査の実施を希望する地方公共団体からの企画を募集
- 採択された地域に対して、2~4週間、車両を無償貸与するとともに、国土交通省が委託する外部専門機関による助言支援を実施

○ 審査のポイント

- ・ 地方公共団体が主体となり実証調査を行う意向があること
- ・ 予め警察署・地方運輸局・道路管理者との事前調整を行っていること
- ・ 実証調査終了後、事業化に向けた取り組み意向があること

○ 使用車両

- ・ ゴルフカート（定員:4名又は7名）:最大2台
- ・ eCOM-8（定員:10名）:1台

事業スキーム

国土交通省総合政策局
環境政策課

① 業務委託

事務局(民間)

② 車両貸与
助言支援

採択地域(5地域程度)

